

のびゆく



長崎っ子



69



長崎市青少年育成連絡協議会だより

今号の内容です。ぜひ読んで下さい。

- ★丸尾中学校区連合子ども会の活動について
- ★第34回広島・長崎子ども会親善交歓会

- ★東公民館区子ども会育成指導者研修会及び子ども会リーダー研修会
- ★子どもゆめフェスティバル2010
- ★編集後記

つなげ人と心 地域の輪 子どもの出番を広げよう きらめく長崎の子どもたち



◎ 連合子ども会の立ち上げと運営

丸尾中学校区青少年育成協議会 副会長
長崎市子ども会育成連合会 専門委員 垣内 一幸

平成元年当時、子ども会は丸尾中学校区内 30 自治会中わずかに 1 自治会のみにかろうじて存在する状態で、活動も大人が世話をするクリスマス会などが中心でした。

平成 3 年、飽浦小学校区内の各自治会の合意を取り付け、小・中学生の自治会対抗球技大会を 220 名余りの参加者を得て開催、以後地域の行事として定着させると共に様々な機会を捉えて子ども会の再構築を図りました。しかし、思ったより早い世帯数・子ども数の減少で、自治会単位での子ども会の結成は結局断念せざるを得ませんでした。

平成 9 年頃からは、連合子ども会の可能性を模索するようになり、折に触れ自治会等関係者へ必要性を繰り返し説明する一方で、立ち上げに向け育成協そのものの組織改革、子ども会の組織構想・活動資金の調達方法を具体化していきました。

平成 18 年、子ども会活動経験者が当育成協に参加したのを機会に一気に立ち上げに向けて動き、連合子ども会として活動を開始することができました。苦労した資金の調達も最終的に 3 連合自治会の理解と協力が得られました。各自治会ははじめ地域との日常的な協力関係が大きな力となりました。

連合子ども会は育成協の組織の一部に位置づけられ、「子どもたちの企画・運営による活動」を目標に 3 校交流スポーツ大会、地域の清掃活動などを行っています。学校選択制の影響など様々な問題を抱えながらも、自治会からの活動支援資金、市の補助金、子ども会加入費を原資に育成協が補助して、学校・地域の児童・生徒全員加入を目標に（現在のところ小・中学校在校生は全員加入）、より良い活動・より良い組織を目指しています。



◎ 地域清掃活動



◎ 3校交流スポーツ大会

平成 22 年度 長崎市青少年育成連絡協議会・長崎市子ども会育成連合会

親睦スポーツ大会

7 月 17 日（土）長崎市民体育館で親睦スポーツ大会が行われました。18 チーム約 100 名の参加があり、種目は、昨年と同じキンボールを行いました。

昨年と大きく違う点は、皆さんの上達ぶり！ 聞けば、昨年のスポーツ大会後、地区の育成協にてキンボール大会が行われているとのこと。皆さんが上達しているのも納得です。

その白熱した試合の頂点に輝いたのは、「梅中育成協」の皆さんでした。おめでとうございます！ 南公民館区の 2 連覇で幕を閉じた今年のスポーツ大会。南公民館区の連覇を止めるチームはどこだ!? ぜひ館区でのご参加お待ちしております！



優勝

南公民館区 梅中育成協